

各位

ENEOSグローブ株式会社

「ENEOSグローブ 薩摩川内太陽光第一発電所および第二発電所」の竣工について

このたび当社(社長:松澤 純)が本年4月4日の起工式より約6か月間にわたり建設してまいりました「ENEOSグローブ薩摩川内太陽光第一発電所および第二発電所」が完成し、9月26日に竣工を迎えましたのでお知らせいたします。当日の竣工式には、当社副社長の佐藤も出席のうえ、ご来賓として薩摩川内市長の岩切秀雄様にご臨席を賜り、特約店会会員、工事関係者ならびに当社関係者出席のもと、盛大に開催されました。

LPガス業界最大規模である約3.5MWの発電能力を誇る本発電所は、太陽光パネル約15,000枚で発電した電力を、九州電力株式会社様に20年間にわたり供給します。想定年間発電量は、約400万kWhであり、これは標準的な一般家庭約1,100軒分の年間電力使用量に相当します。特に夏場のピークカット、地域のエネルギーの安定供給に努めてまいり所存です。

当社は、環境にやさしいLPガスの元売事業会社として地球環境問題に取り組むとともに、引き続きLPガスをはじめとしたエネルギー供給に努めてまいります。

<設備概要>

発電所名称	ENEOSグローブ 薩摩川内太陽光第一発電所および第二発電所	
住所	鹿児島県薩摩川内市港町唐山6120	
敷地面積	約53,600㎡	
発電規模	約3.5MWh(3,498kWh)	
想定年間発電量	約400万kWh(標準的な一般家庭約1,100軒分の年間電力使用量に相当)	
CO ₂ 排出削減量	約1,440t-CO ₂ /年	
経過	起工	2013年4月4日
	竣工	2013年9月26日
発電設備	太陽光モジュール	長州産業製(単結晶) 14,943枚
	パワーコンディショナー	株式会社明電舎
	SVC	株式会社キューヘン

以上

当記事の連絡先

経営企画部 広報グループ

TEL 03-5253-9060



＜竣工式で挨拶する当社 佐藤副社長＞



＜テープカット＞

正面左から、JXエンジニアリング株式会社 代表取締役副社長執行役員 小菅章光様

当社 代表取締役副社長執行役員 佐藤雅一

薩摩川内市長 岩切秀雄様



<「ENEOSグローブ 薩摩川内太陽光第一発電所および第二発電所」全景>